



「在宅褥瘡管理者」対応講習

第12回 石川県 在宅褥瘡セミナー

日時：平成31年3月9日（土）

午前10時～午後5時30分

場所：石川県地場産業振興センター（本館）



本セミナーは、「在宅褥瘡管理者」の資格として必要な、日本褥瘡学会等が行う在宅褥瘡に関する講習に該当します。
本セミナー後にお渡しする受講証は「在宅患者訪問褥瘡管理指導料 750点」の在宅褥瘡管理者の届出に必要です。

翌日3月10日（日）同会場にて
第15回日本褥瘡学会 中部地方会学術集会を開催いたします。

第12回

石川県在宅褥瘡セミナー

日 時：平成31年3月9日(土)
午前10時00分～午後5時30分(受付開始 午前9時30分より)

場 所：石川県地場産業振興センター(本館)
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地 (会場案内 3ページ参照)

参加費：1,000円 先着120名

受講申し込みは、日本褥瘡学会ホームページのみで行います

◇ 在宅医療、介護に関わる関係者、その他医療関係者の方々も対象としたセミナーです。

受講申し込み方法

1. 日本褥瘡学会のホームページ上にある日本褥瘡学会・在宅褥瘡セミナー受講申し込みフォーム(<http://www.jspu.org/jpn/event/topic3.html>)に、必要事項を入力し、送信してください。
2. 申し込み時に入力したメールアドレスに「参加証(A)」が届きます。
3. <受講証の発行を希望される場合>
「参加証(A)」を2部印刷の上、受講証の発行費用として日本褥瘡学会の会員の方は1,000円、非会員の方は8,000円を「参加証(A)」1部とともに現金書留にて下記までお送りください。セミナー当日は「参加証(A)」1部と「現金書留送付の控え」の2点を会場受付で提示し、参加費1,000円をお支払いください。
《現金書留郵送先》
〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル
(株)春恒社 学会事業部内 日本褥瘡学会事務局
4. <受講証の発行を希望されない場合>
「参加証(A)」を1部印刷の上、セミナー当日に「参加証(A)」を会場受付で提出し、参加費1,000円をお支払いください。
5. 受講申し込みの締め切りは平成31年2月27日(水)の正午、受講証の発行費用のご郵送は平成31年2月28日(木)必着です。

注意事項

- ・受講証は早退者にはお渡しできません。遅刻者については、最初の演題開始から30分までに会場に入らなかった場合はお渡しできません(聴講のみは可能)。
- ・キャンセルにつきましては、いかなる理由でもご返金はいたしかねますので、ご了承ください。

主催：日本褥瘡学会

石川県代表委員：金沢医科大学 名誉教授
看護学部

川上 重彦
紺家千津子

テーマ「基礎から学ぶ、褥瘡の予防と管理」

開会挨拶 午前10時～

金沢大学新学術創成研究機構 教授 須釜 淳子先生

1. 「褥瘡の基本とリスクアセスメント」 10時10分～11時(50分)

金沢大学医薬保健研究域保健学系 教授 大桑 麻由美先生

2. 「褥瘡の予防と管理」

1) 圧迫・ずれ力とリハビリテーション 11時～11時50分(50分)

金沢大学新学術創成研究機構 教授 須釜 淳子先生

～休憩・昼食(60分)～

2) スキンケア 12時50分～13時30分(40分)

久藤総合病院 WOCN 山田 ゆかり先生

3) 栄養 13時30分～14時10分(40分)

芳珠記念病院 管理栄養士 坂下 理香先生

～休憩(10分)～

3. 褥瘡のアセスメント

1) DESIGN-Rとスキン-テア 14時20分～15時10分(50分)

公立松任石川中央病院 WOCN 遠藤 瑞穂先生

2) 褥瘡とMDRPU(医療関連機器圧迫創傷)の見極め

15時10分～15時30分(20分)

金沢大学新学術創成研究機構 教授 須釜 淳子先生

～休憩(10分)～

4. 「褥瘡の治療」 15時40分～16時40分(60分)

金沢大学病院形成外科 診療科長 小室 明人先生

5. 「在宅における褥瘡管理の推進」 16時40分～17時30分(50分)

済生会金沢訪問看護ステーション WOCN 平岡 淳子先生

閉会挨拶 17時30分～

金沢医科大学 名誉教授 川上 重彦先生

受講時の注意事項

- ・テキストとして、『在宅褥瘡予防・治療ガイドブック 編集:日本褥瘡学会 照林社 定価¥2,600+税』をお持ちください。お持ちにならなくても聴講は可能です。
- ・開始30分以上の遅刻、途中退場の場合、受講証は交付できません。
- ・近隣にレストラン、コンビニなどがございますが、休憩時間が短いため各自昼食等をご持参頂くことをお勧めいたします。

在宅褥瘡予防・管理師や制度の内容

【日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！】

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師(以下在宅褥瘡予防・管理師と略記)があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師(以下認定師と略す)と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。申請資格は、

- 1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上を経過していること。
 - 2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
 - 3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
 - 4) 在宅褥瘡セミナーを1回以上受講し、受講証明証(参加証がこれに相当します)を提出すること。などが主な要件となります。(平成26年5月より開催された6時間以上の在宅褥瘡セミナーを受講した場合1回の受講で申請資格を有する。)
- 詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。

認定師と在宅褥瘡予防・管理師は、疑義解釈として在宅褥瘡管理者として認められております。

アクセスマップ



金沢駅からセンターまで約4Km

タクシー

JR金沢駅金沢港口(西口)から 約10分

北鉄バス

JR金沢駅金沢港口(西口)から 約20分

6番乗り場から「工業試験場」または「消費生活支援センター」行きに
乗車「工業試験場」下車